

■ 事業内容フォスタリング機関の運営

- (1) 時期：通年
- (2) 場所：法人施設（山梨県甲斐市）
- (3) 内容：

a.フォスタリング機関の運営

○8月1日 里親支援センターの開所

b.フォスタリング機関の周知・里親リクルートのための広報活動

（キャンペーン事業の実施、ビデオ放映、バスラッピング、垂れ幕作成等）

○里親希望者問合せ件数

- ・87世帯123人（目標：60件以上、145%達成）
うち里親登録者数…13世帯19人

○里親相談会の開催

- ・実施回数：15回（4月20日、5月18日、6月15日、7月13日、8月24日、9月28日、
10月27日、11月9日、12月7日、1月18日、2月5日(Zoom)、
2月9日(Zoom)、3月1日、3月8日、3月11日）
- ・市町村の後援申請：8市町村（甲府市、甲斐市、韮崎市、富士吉田市、大月市、
丹波山村、南部町、昭和町）
- ・総参加人数：51世帯79人
- ・作成チラシ数：16,800枚

○バスラッピングによる広報活動

- ・富士吉田市周辺（1台：2024.7.1～2025.6.30）
- ・甲府市内及び周辺（2台：2024.7.9～2025.7.8）

○第68回朝日通り商店街夏まつりイベントブース出展

2024年8月3日(土) 午後3時30分～（チラシ・ノベルティ等配布、里親クイズ等）

○第37回県民の日記念行事小瀬会場

2024年11月17日(日) 午前10時～（チラシ・ノベルティ等配布、里親クイズ等）

○南アルプス市ファミリーフェスタ

2025年3月16日(日) 午前10時～（チラシ・ノベルティ等配布、里親クイズ等）

○展示用パネルの作成

目的：里親相談会や各イベント等で使用するため

（設置場所：各相談会会場、YCC県民文化会館にて1ヶ月展示）

○里親デーでの広報活動（里親啓発チラシとウェットティッシュのノベルティ配布）

- ・10月4日は里親デー街頭啓発キャンペーン

実施日：2024年10月4日(金)

場 所：甲府駅周辺、イオンモール甲府昭和、イオン大月店

内 容：配布物550部、のぼり旗の設置

- ・ヴァンフォーレ甲府 ホーム戦で広報用ブース出展

実施日：2024年10月5日(土)

場 所：小瀬スポーツ公園

内 容：配布物100部、のぼり旗の設置

○懸垂幕・横断幕の作成、設置

- ・作成枚数：3本（昨年度分を含めると計5本設置）

- ・設置場所

①山梨県庁北別館東側壁 期間：10月1日～10月31日（R5年度作成）

②富士・東部地域県民センター 期間：10月9日～10月31日（R5年度作成）

③イオンモール甲府昭和店内 期間：10月3日～10月16日（R6年度作成）

④甲府駅北口 期間：10月1日～10月31日（R6年度作成）

⑤河口湖ショッピングセンターベル 期間：10月1日～10月31日（R6年度作成）

○甲府駅セレオビジョンを活用した広報活動（放映ビデオはR5年度製作）

- ・期間：2024年10月21日～10月27日

○山梨県立図書館での企画展示

- ・期間：9月22日～10月6日

○里親制度普及啓発・促進事業 山梨県里親大会（きずな会と共催）の実施

- ・日 時：10月27日(日) 午後1時～午後4時30分

- ・場 所：敷島総合文化会館 大ホール

- ・参加人数：192名

- ・内 容：開会式 知事・市長・県議会議員・全国里親会長・県社協長挨拶
基調講演 「こどもの「個性」を伸ばすテクニック」 講師 平野真理子氏
里親体験談発表 4人の養育里親

C.人材育成

○FCP資格取得者：今年度1名取得（資格取得者数：5人）

（※5人だったが、2024年12月末・2025年3月末に資格取得者2人が退職）

○所外研修の参加：33回

対象職員：8人

参加人数：42人

- ・ 2024.4.24 R5年度埼玉県特別養子縁組推進事業報告会・講演会
- ・ 2024.6.2～4 自治体モデルプロジェクト研修交流会及び「麦の子」地域実践見学研修
- ・ 2024.6.28 DVを経験した女性への支援を学ぶ講座
- ・ 2024.7.4 ピッコラーレ活動説明会「代表中嶋がお伝えするピッコラーレのいろは」
- ・ 2024.7.19 「DVを経験した女性への支援を学ぶ講座」
- ・ 2024.7.31 地域の学びあい場「CO-CANKAI」
- ・ 2024.8.1 DVを経験した場への支援を学ぶ・実務者研修」
- ・ 2024.8.21 フードバンク登録施設・団体の皆様を対象とした研修会
- ・ 2024.8.26～27 FCP第17回ファシリテーター養成講座
- 2024.9.3～4 (対面・オンライン)
- ・ 2024.8.28 地域の学びあい場「CO-CANKAI」
- ・ 2024.9.1 世界性の健康デー山梨シンポジウム
- ・ 2024.9.26 地域の学びあい場「CO-CANKAI」
- ・ 2024.10.4～5 女性のライフサポート研修プログラム2024
- ・ 2024.10.22 リクルート研修の紹介について
- ・ 2024.11.6 リクルート研修合同導入編
- ・ 2024.11.1～3.13 令和6年度こども家庭ソーシャルワーク専門職養成研修（全10回）
- ・ 2024.11.28 JANPIAガバナンス・コンプライアンス研修
- ・ 2025.1.16 やまなし性暴力被害サポートセンター専門家研修
- ・ 2025.1.17 困難を抱えた女性からの相談の受け方について～暴力の加害と被害～
- ・ 2025.1.20 DVを考える講演・報告・ディスカッション
- ・ 2025.1.21 JANPIAガバナンス・コンプライアンス研修
- ・ 2025.2.10 第3回フォローアップミーティング
- ・ 2025.3.8 Zoom勉強会 心理から考える”養子縁組家族支援”の現状と展望
- ・ 2025.3.14 2025研修企画担当者養成研修②

・ 所内研修：11回

・ 伝達研修：毎月1回（会議内で実施）

○他県の里親支援センターによるコンサルテーションの実施

参加人数：5人

- ・ 2025.2.5 先進施設視察研修
- 2025.2.14 訪問先：松本赤十字乳児院 里親支援センターひまわり
- ※2回分けて訪問

■ 事業内容2 乳幼児短期緊急里親モデル事業

1) 実績

〈昨年度から継続（R6.4.1～R6.8.31）〉

○登録里親数：5世帯7人

○利用状況：5世帯 12回利用

○受託日数：229日間

〈今年度から契約（R6.9.1～R7.3.5）〉

○登録里親数：5世帯6人

○利用状況：5世帯 11回利用

○受託日数：431日間

2) 実施内容

OR6.9.1より乳幼児短期緊急里親の実施要綱の改定

見直しにあたって

- ・乳幼児緊急一時保護里親に対して毎週はじめに待機状況の確認を、電話で行うことで待機状況の変化や一時保護児童の様子など聞き取り、児童相談所に早急に連絡・相談することができた。
- ・行動観察のチェックシートを作成し児相に提出することを明文化したことで、チェックシートを児童相談所で適切に活用することができた。

○必須研修の実施

乳幼児一時保護委託等推進事業必須研修

(1) 時期：2024年6月8日(土)

(2) 場所：社会福祉法人 社会福祉事業団 きぼうの家 研修室

(3) 参加者：緊急一時保護里親 5世帯6人、（同伴保護児1人）スタッフ4人

スタッフ：4人（スタートアップ研修に参加する形での開催の為）

(4) 講師：日本赤十字山梨県支部職員

(5) テーマ： 幼児安全法

胸骨圧迫、AEDの使用法、窒息への対処（背部叩打法等）

乳幼児一時保護委託等推進事業必須研修

(1) 時期：2024年12月12日(木)

(2) 場所：敷島総合文化会館 視聴覚ルーム

(3) 参加者：保護里親5世帯6人 山梨県登録里親11人 児童相談所担当ワーカー1名
関係機関職員6人

(4) 講師：弁護士 八巻佐知子先生

(5) テーマ：「社会的養護下のこどもの親権や気持ちの理解について」

その他 2024年10月27日 山梨県里親大会にて体験談発表に緊急一時保護里親の1人が発表、

4世帯が会場参加した。

■ 事業内容3 地域の子育て家庭支援事業の体制強化

(1) ショートステイ事業

- ・ショートステイ及びアセスメント件数 : 34件
 - ・ショートステイ契約市町村 : 17市町村
 - ・ショートステイ利用市町村 : 6市町村
 - ・希望者への見学対応 : 15件
 - ・市町村への情報提供、問合せ対応 : 78件
 - ・ショートステイ利用件数（延べ） : 34件
 - ・ショートステイ利用者へのアセスメント : 34件
- 緊急での利用打診が7件あったが、うち2件が利用になった。

- ・親子心理相談会の開催 : 7回（8/10、9/14、10/12、11/16、1/18、2/22、3/22）
- ※12/14に開催予定であったが、職員体調不良のため未実施
- ・親子心理相談会参加世帯数（延べ） : 24世帯

(2) ショートステイ里親推進調整事業

- ・里親によるショートステイ事業の運営に関する調査の実施

調査対象：3施設

ア弘前乳児院（青森県）

イ子ども家庭支援センター ぎふ はこぶね（岐阜県）

ウ児童家庭支援センター はるかぜ（静岡県）

調査方法：質問紙調査

実施時期：R6年7月

- ・事業説明のための4市町訪問

甲斐市、南アルプス市、富士吉田市、昭和町へ県の担当者と共に訪問し、事業説明を実施

→うち昭和町と調整・打ち合わせを実施し、次年度実施に向けて準備中

実施要綱、契約書、フロー図、事業説明資料等の作成、ショートステイ里親開拓のための相談会の開催

希望里親を対象とした事業説明会の実施

(3) 特別養子縁組家庭支援事業

- ・相談件数 : 72件(達成状況: 120%)
- ・情報提供 : 42件

特別養子縁組の成立のための手続きに関する情報提供: 12件

その他情報提供(研修、子育て支援等): 30件

※R6年度特別養子縁組成立家庭: 5家庭)

- ・研修・交流会: 5件

特別養子縁組講座の開催

日 時: R7年2月22日(金) 13時~15時

講 師: 白井千晶教授(静岡大学)

テーマ: 養子縁組から生まれるライフストーリー

サロン: 4回 →計: 9世帯13人の養親が参加

- ・普及啓発活動: 県内のイベントや相談会にて本事業のチラシやリーフレットの配布

R6.8.5 朝日町商店街お祭り

R6.9.1~28 富士吉田市立図書館にて関連書籍・チラシの展示

R6.10.4 里親デーにてチラシ配布

R6.9.22~10.6 山梨県立図書館 チラシ展示

R6.11.17 県民の日の記念行事の参加

R7.3.16 南アルプス市ファミリーフェスタ

毎月 里親相談会等でリーフレット配布

→イベント実施件数: 7件(達成状況: 200%)